

地方創生加速化交付金事業の効果検証について

1. 地方創生加速化交付金の趣旨

一億総活躍社会の実現に向けた緊急対応として、「希望を生み出す強い経済」を実現するため、地域のしごと創生に重点を置きつつ、事業効果の発現が高い以下の分野に対して支援するために創設されたもの。

- ①しごと創生・・・ ITを活用した中堅・中小企業の生産性向上や新規事業促進、農林水産品の輸出拡大、観光振興(DMO)、対日投資促進、等
- ②人の流れ・・・ 生涯活躍のまち、地方創生人材の確保・育成、等
- ③働き方改革・・・ 若者雇用対策、ワークライフバランスの実現、等
- ④まちづくり・・・ コンパクトシティ、小さな拠点、まちの賑わい創出、連携中枢都市、等

2. 草津市における「地方創生加速化交付金」対象事業

No.	事業名 担当課 実施時期	実績額 (円)	総事業費 (円)	予算額 (円)	交付金 補助率	事業概要および事業内容	総合戦略における事業の位置付け (戦略目標/戦略プロジェクト)	重要業績評価指標 (KPI)		事業終了後の実績値		実績値を踏まえた事業の今後について		外部有識者からの評価	
								指標	目標値	実績値	事業効果 ※1	今後の方針 ※2	今後の方針の理由	事業の評価 ※3	外部有識者からの意見
1	(1) 事業名 草津市起業・企業育成 支援総合事業 (2) 担当課 商工観光労政課 (3) 実施時期 平成28年度	14,543,510	16,998,000	18,095,000	【交付金】 14,543,510 【補助率】 10/10	【事業概要】 ・専門家による創業予定者への伴走型支援や、男女共同参画部門との連携による女性起業家の創出を図った。 ・事業者に対する訪問活動により、ビジネスマッチングの促進や展示会への出展支援、販路拡大の支援を行った。 ・大学等と連携したインキュベーション施設への賃料補助を行った。 【事業内容】 ・創業コーディネータ事業 ・セールスプロモーション支援事業 ・企業情報サイト「あうんです！」運営委託事業 ・立命館大学BKCインキュベータ賃料補助事業 ・産業支援コーディネータ業務事業 ・企業支援員配置事業 ・大津・草津地域産業活性化協議会事業 ・産学連携スタートアップ事業	戦略目標(2) 力強い経済活動や多様な主体の連携が交流と活気を生み、まちが躍動する 戦略プロジェクト④ 活気を生む産業の振興と雇用の創出	創業・第二創業などの企業の立地件数(市関与分) (平成28年4月から平成29年3月まで)	5企業	2企業	地方創生に効果があった	事業の継続	目標を達することはできなかったが、今後も引き続き、起業から経営の発展まで切れ目なく総合的に支援を行い、地域経済の活性化を図っていく必要があるため。	事業がKPI達成に「有効であった」もしくは「有効とは言えなかった」のいずれかで評価	事業について、「評価できる点」もしくは「何が良くなかったのか」、「考えられる原因、改善策は何か」といった意見があれば記載

※1 「事業終了後の実績値」欄のうち、「事業効果」欄については、事業担当課が以下に基づき評価を行いました。

選択肢	基準
地方創生に非常に効果的であった	指標が目標値を上回ったなどの場合に選択
地方創生に相当程度効果があった	目標値を上回ることにはなかったものの目標値を相当程度(7割～8割)達成したなどの場合に選択
地方創生に効果があった	目標値を上回ることにはなかったものの事業開始前よりも改善したなどの場合に選択
地方創生に対して効果がなかった	実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合に選択

※2 「実績値を踏まえた事業の今後について」欄のうち、「今後の方針」欄については、事業担当課が以下の基準等を踏まえて、平成29年度以降の方針を示しました。

選択肢	基準
追加等更に発展させる	事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる場合
事業内容の見直し(改善)	事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)場合
事業の継続	特に見直しをせず事業を継続する場合
事業の中止	継続的な事業実施を予定していたが中止した場合
予定通り事業終了	当初予定通り事業を終了した場合

※3 「外部有識者からの評価」欄のうち、「事業の評価」欄については、草津市まち・ひと・しごと創生推進懇話会委員の意見を踏まえて、以下から選択します。

選択肢
本事業が地方版総合戦略のKPI達成に有効であった
本事業は地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった